

東日本大震災 沖縄民医連 支援ニュース

第20号 2011年4月27日(水) 電話:098-833-3397

第7陣に引継ぎ、第6陣4人が帰沖

今日は全員避難所でした。昨日の雨とは打って変わって、心地よく晴れ渡りました。

多賀城文化センターでは炊き出しのブースや支援物資のブースのほか、子供のためのブースでゲームをやっていました。子供たちの顔は明るく、ブルーシートの敷かれた中庭では、数人で楽しそうに炊き出しをほおぼっていました。

また、多賀城総合体育館ではミッキーマウスが激励に訪れ、子供たちが大はしゃぎだったようです。残念ながら、ショーには間に合わず写真はありませんが…。

苦勞の多い避難所生活ですが、子供たちの笑顔は周りの大人たちのエネルギーになっているようです。

さて、民医連の支援活動ですが、本日は避難所との調整で午前のみとなりました。地域訪問も宮城の職員が休息を取る為にお休みです。支援者の大部分が午後はOFFとなり、被災地の視察や自分の休息にあてていました。

(中部協同病院事務長:名嘉共道)

第6陣<4/19~4/26>の4人(中部協同病院の名嘉共道事務長、看護師・屋我平隆さん、沖縄協同病院の看護師・高橋結さん、理学療法士・喜瀬芳野さん)が支援活動を終え昨日帰ってきました。大変ご苦勞様でした。全日本民医連の現地対策本部で全体の指揮を執った名嘉事務長からの報告です。



○沖縄協同病院 大城(PT)です。

今日(25日)宮城INしました第7陣です!

明日から支援に入る予定なので気負いせずに頑張ります。

○那覇民主診療所 我如古(看護師)です。

今日は、外来だそうです。とりあえず、坂の支援からスタートです。“息子”の翔とがんばります。!

第7陣から

<全日本民医連支援ニュースより>

名護市の「へり基地反対協」の大西照雄さんより、坂総合病院の今田院長宛に激励のメッセージを添えて、島らっきょうの差し入れがあったことが全日本民医連支援ニュースで紹介されました。

連日の奮闘、敬意を表します。

沖縄の島ラッキョーを送ります。自分の畑で育てました。(中略)

長い戦いになります。私には何もできませんが、スーパーの赤十字の箱に毎日お釣りを入れています。

沖縄県名護市 大西照雄 平和丸船長

